

私たちのまちの防災対策



日時：令和5年9月13日（水）

10時45分～11時30分

場所：岐阜市立且格小学校

私たちのまちの防災対策

今日のお話の項目

1. 岐阜市の防災担当の紹介
2. 自然環境と昔起きた災害
3. 災害に対する岐阜市の取組
4. 洪水・浸水被害に対する取組
5. まとめ

1. 岐阜市の防災担当の紹介

- 都市防災部
- 都市防災政策課

防災の仕事に関して市役所の別のグループと相談したり、計画を立てたり、情報を皆さんにお知らせしたりしています。

- 防災対策課

災害に備えて食料などを用意したり、災害時の情報を職員の間で一緒に持つためのシステムを用意したり、防災訓練の準備をしたりしています。

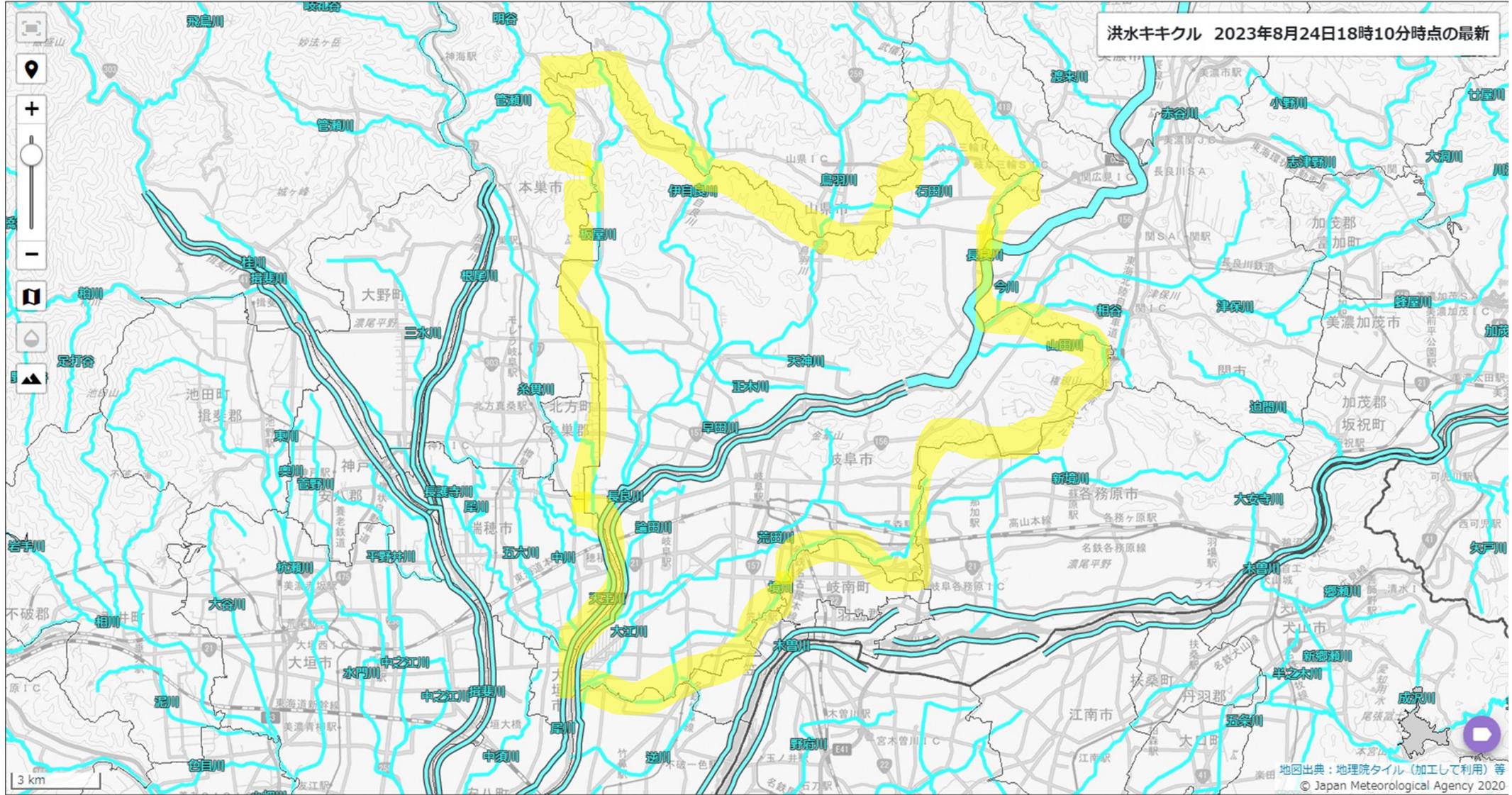
災害時には、市役所全体で災害に対応しています。

18:10



主な河川の
時系列表示

洪水キキクル 2023年8月24日18時10分時点の最新



2. 自然環境と過去の災害

- 地理状況

岐阜市は、中央部に長良川が流れ、昔から水害に悩まされてきました。

- 水害の種類

①山間部水害・・・土地がくずれ土砂が流出したりする土砂災害

②平野部水害・・・川から水があふれる洪水などの浸水被害

2. 自然環境と昔起きた災害

- 昔起きた災害

①伊勢湾台風（昭和34年）による水害

床上浸水1,369世帯

全壊家屋が401世帯

死者13人

②昭和51年台風17号水害

床上浸水11,363世帯

全壊家屋6世帯

死者5人



国土交通省 木曾川上流河川事務所

平成30年7月豪雨(長良川)



3. 災害に対する岐阜市の取組

<地域防災計画の作成>

- ・ 岐阜市として、災害が起きたときにどうするか？災害が起きる前に何を準備するか？を事前に決めておく
- = 防災予防、防災対策を進めるうえでの方針

3. 災害に対する岐阜市の取組

<災害時の応援>

災害時や復興時などの困っている時に協力してもらえるよう、他の市や企業と協力の約束を交わすようにしています。

- ・例：災害時に物資を供給してもらう協定
ドローンによる情報収集をしてもらう協定

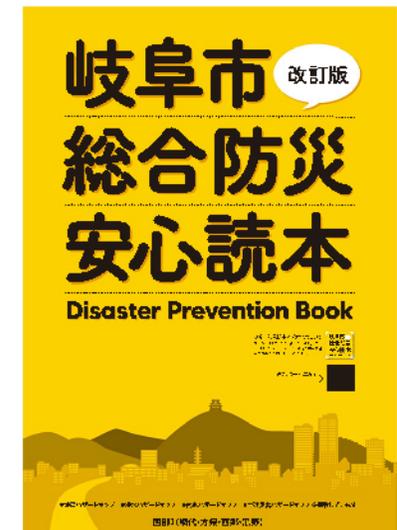
3. 災害に対する岐阜市の取組

＜ハザードマップの作成・配布＞

・災害の種類に合わせてハザードマップを作成し、危険な場所を確認してもらうよう働きかける。

⇒岐阜市総合防災安心読本を配布。

洪水、内水、土砂災害、建物倒かい被害の各種ハザードマップが確認できる



3. 災害に対する岐阜市の取組

<ひなん所やひなん場所の指定>

災害が起きそうな時にひなんする場所や
一時的に生活するところを指定



災害時に使用する手順などを
整えています。



3. 災害に対する岐阜市の取組

< 備蓄品 >

避難所で使用するマンホールトイレなどの道具や備蓄食料を購入して各地域に保管しています。

簡易ベッド



リヤカー



マンホールトイレ



屋内テント



避難ルーム



3. 災害に対する岐阜市の取組

< 防災訓練 >

- ・ 災害対策本部図上訓練
- ・ 総合防災訓練
- ・ 地域防災訓練



3. 災害に対する岐阜市の取組

<防災フェア>

コンサートや防災体験のイベント
企業の取組、災害用車両など
を実際に見て、楽しみながら
災害から命を守る方法を学ぶ

今年は**10月14日、15日**に
カラフルタウン岐阜でやるよ

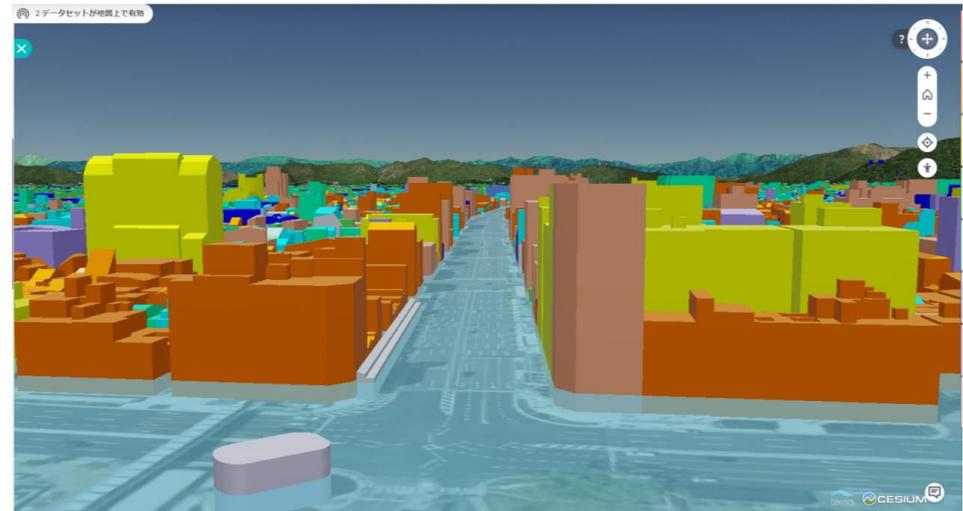
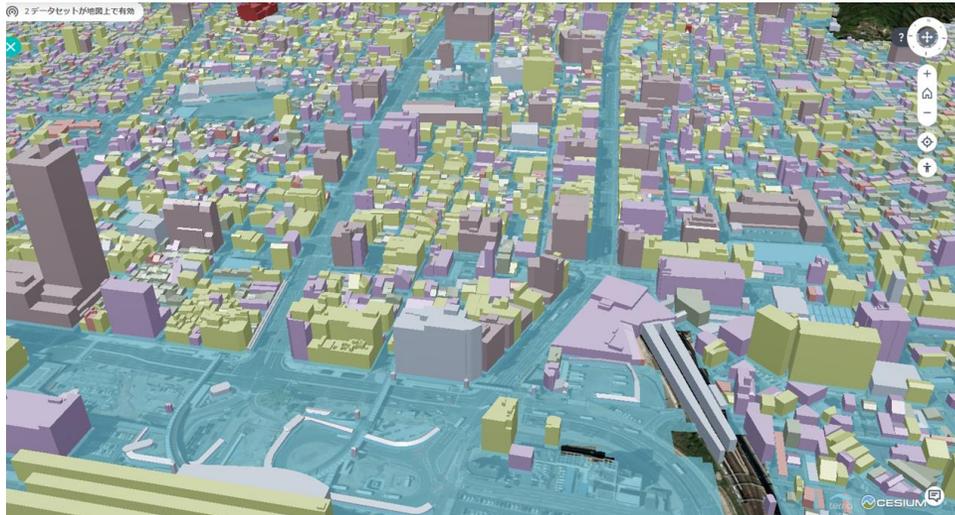
15日(土)		16日(日)	
11:00~	防災トクショー (防災グッズのついで買いポイント) (10:00~11:00) 防災グッズ	10:20~	防災フェア2022オープニングセレモニー (10:00~11:00) 防災グッズ
11:30~	防災フェア2022特別コンサート 防災グッズ 展示	12:15~	防災グッズ展示「防災グッズ展示」 防災グッズ展示
13:00~	Pepperと学ぶ、災害のこころ 防災グッズ 展示	13:00~	防災グッズ展示「防災グッズ展示」 防災グッズ展示
14:00~	防災トクショー! 防災グッズショー (10:00~11:00) 防災グッズ	14:00~	防災グッズ展示「防災グッズ展示」 防災グッズ展示
15:00~	防災フェア2022特別コンサート (10:00~11:00) 防災グッズ	15:00~	防災グッズ展示「防災グッズ展示」 防災グッズ展示



4. 洪水・浸水害に対する取組

<洪水ハザードマップの3D化>

☆今年度、洪水ハザードマップを3D化することで、危険をより分かりやすく伝えるように取り組んでいます。



出典：国土交通省ホームページ (<https://plateauview.mlit.go.jp>)を加工して作成

日置江地域の洪水ハザードマップ



洪水ハザードマップ

長良川がはん濫した場合

凡例

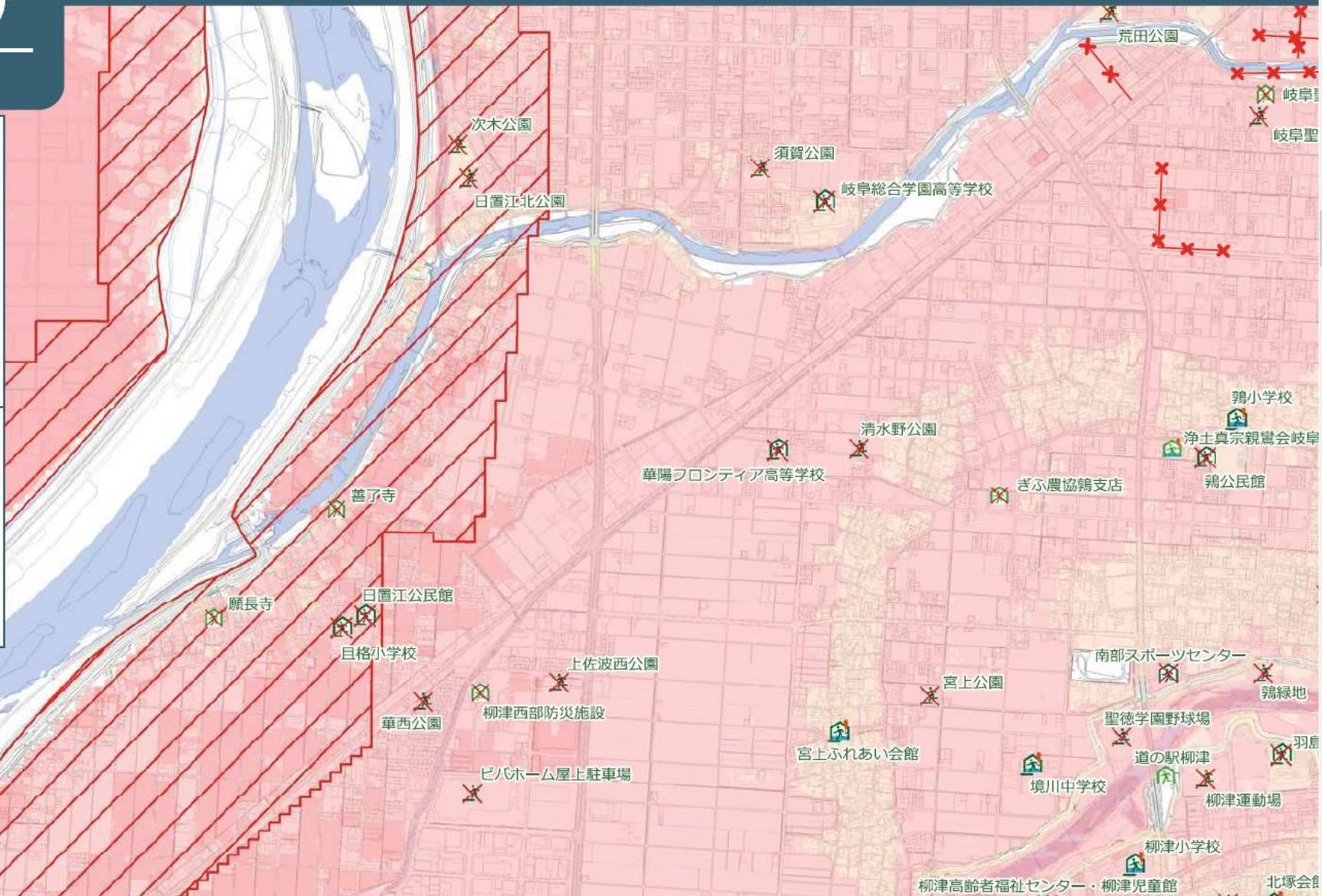
予想される浸水の深さ



- | | | | | | |
|--|-----------------|--|----------------|--|--|
| | 指定緊急避難場所 | | 利用できない避難場所 | | 高所への避難が必要な避難場所 |
| | 指定避難所 | | 指定緊急避難場所兼指定避難所 | | 利用できない施設 |
| | その他避難可能施設 | | 利用できない施設 | | 家屋倒壊危険区域
(氾濫や河岸浸食により建物が倒壊する恐れのある区域です) |
| | 道路が浸水する可能性の高い場所 | | 洪水時の通行不可区間 | | |

このマップは長良川の「浸水想定区域図」に基づいて作成したものです。このマップで表示している浸水区域及び浸水深は、現在の長良川流域で概ね1000年に一度程度起こる洪水により、河川がはん濫した場合に想定される浸水状況です。

- 浸水想定区域内にある避難施設でも、浸水深を考慮し、利用可能な上位階層を避難施設として設定しています。
- 洪水時には、避難場所・避難所のうち、地区公民館、小学校等の地域の拠点となる避難所を優先して開設します。
- 想定を超える降雨、内水によるはん濫などは考慮していません。
- 洪水ハザードマップに表示していない地域においても浸水が発生する場合や、想定される浸水が実際の浸水深と異なる場合があります。



4. 洪水・浸水害に対する取組

<マイタイムラインアプリ>

☆災害による被害を避けるためには
 早め早めのひなん行動と、自分
 や家族が「いつ」「何をきっかけ
 にして」「どこへひなんする」の
 かを、決めておくことが大切

(台風による大雨が予想されるとき)

マイタイムライン (台風時)

作成日: 年 月 日

避難のポイント

- ◆避難は明るいうちに
→夜間の避難は危険です!
- ◆雨が強くなる前に避難
→テレビや気象庁HPで雨や風が強くなる時間帯を確認
- ◆自宅が安全な場合は自宅に留まる
→ハザードマップで危険な場所(災害リスク)を確認

避難先

※避難先などが被災する可能性もあります。
複数の避難先を検討しましょう。

誰に声をかける? 誰と逃げる?

<声をかける人> ※近所の人や別居の家族など

<支援者連絡先> ※手助けが必要な人は支援者を決めましょう

警戒レベルと状況	警戒レベル1 今後気象状況悪化のおそれ	警戒レベル2 気象状況悪化	警戒レベル3 災害のおそれあり 危険な場所から 高齢者等は避難 ^{※1}	警戒レベル4 災害のおそれ高い 危険な場所から全員避難	
住民が取るべき行動	災害への心構えを高める	自らの避難行動を確認する	高齢者等避難 ^{※1}	危険な場所から全員避難	警戒レベル4までに必ず避難!
避難情報等	早期注意情報(気象庁) ※5日先までに警報級の現象が予想されるときに発表	大雨・洪水・高潮注意報(気象庁)	高齢者等避難(市町村発令)	避難指示(市町村発令)	
警戒レベル相当情報	▼該当する災害リスクにチェックを入れる		警戒レベル2相当	警戒レベル3相当	警戒レベル4相当
	<input type="checkbox"/> 洪水等	▶ 氾濫注意情報	▶ 氾濫警戒情報	▶ 氾濫危険情報	警戒レベル5までに必ず避難!
	<input type="checkbox"/> 土砂災害		▶ 洪水警報		
	<input type="checkbox"/> 高潮		▶ 大雨警報(土砂災害)	▶ 土砂災害警戒情報	
			▶ 高潮注意報(高潮警報に切り替える可能性に留意する高潮注意報)	▶ 高潮警報、高潮特別警報	
気象状況	台風発生・接近(早期注意情報の発表) → 雨や風がだんだん強くなる、川が増水する → 雨や風が強くなり、川が溢れそうになる※急に猛烈な雨や風になることも → 命の危険を感じるような風や大雨				
	●危険度が高まる時間帯→テレビや気象庁HPで「早期注意情報」や「危険度を色分けした時系列」を確認(気象庁HP: https://www.jma.go.jp/jma/index.html)				
あなたの行動を記入	3日前~1日前 程度	1日前~半日前 程度	半日前~6時間前 程度	6時間前~2時間前 程度	2時間前~1時間前 程度
推奨する行動					

^{※1} 高齢者等以外の人も、必要に応じ、自らの行動を見合わせたり自主的に避難して欲しい。

^{※2} 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5「緊急安全確保」は必ず発令されるものではありません。

危険な場所から
 全員避難完了

4. 洪水・浸水害に対する取組

- ・ <コミュニティバスのひなん時利用>

災害が発生するおそれがあるときに、避難にコミュニティバスを利用したときは、運賃が無料

⇒お年寄りなどひなんに時間がかかる人に、早めにひなんしてもらおう

例：加納めぐりバス



まとめ ～災害から命を守るために～

日ごろから災害から身を守るためにどうしたらよいかを考える。
まずは家族で話し合いをしてみましょう。



- 「自助」 (じじょと読みます)
→ **自分や家族の身は自分たちで守る。**
- 「共助」 (きょうじょと読みます)
→ 隣り近所で助け合う。みなさんも立派な地域の一員です。
みなさんが自分の命を守ることができれば、周りにいる人を助けることができます。
- 「公助」 (こうじょと読みます)
→ 警察や消防、自衛隊や市役所が行う災害への対策